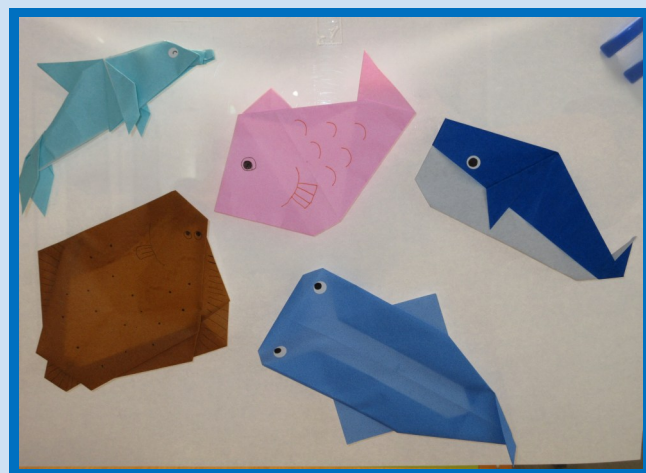


みんなの広場(テーマ:動物)



題名:海の生き物たち
作者:てるてる

題名:猫と小鳥
作者:紡木 盟

ねえ僕たちの出会いは必然だったんだよね？
あがめあったりささやきあったり
そんな小さなコトが大切だった
嬉しくて切なくて
時々、眩しいくらい幸福だった



題名:アカシカ
作者:誠心

新人職員紹介

2024年4月からヒューネット幸に入職した寺澤裕太職員です。
よろしくお願いします。

Q1.「これだけは他の誰にも負けない！」と自負するあなたのセールスポイントは？

良い商品を見極めること。そこそこ大きな商品は、値段や評価、実際の使い心地等を想像して買ってきましたが、外れを引いた記憶は無いです。

Q2. 最近、一番ピンチだと思ったことは？

お店での会計時にスマホ決済が対応しておらず、慌ててバッグから財布を出そうとするもなかなか見つけだせず、一瞬家に忘れてきたかと思い冷や汗をかきました。

Q3. どんな願いでも一つだけ叶うとしたら何を願う？

甘いお菓子や脂っこい料理等をどんなに食べても、健康でいられること。(最近健康に気を遣って、あまり食べずにいてストレスなため…)

Q4. この仕事を始めてどんなことを感じた？

様々な制度をはじめ、まだまだ知らない事がたくさんあると感じました。そのため知識をつけて、利用者さんのより良い生活へのご支援に繋がっていききたいと思います。

編集後記＝プログラムやイベントでご利用者が楽しんでいる様子が伝わったでしょうか。1月より法人ホームページで職員のつぶやき(月1回更新)をスタートしています。お時間があるときにぜひチェックしてみてください。



発行: 令和 7年3月1日
社会福祉法人幸ヒューマンネットワークの活動をご紹介します

ぬくもり 54号

美味しい♪楽しい! バーベキュー



昨年6月にりっぷるとかもみいるの合同でバーベキューバスハイクを実施しました。清川村にある清川リバーランドで沢山の肉や野菜、普段はあまり食べない川魚などを自分たちで焼いて食べました。当日はあいにくの雨でしたが「食材がたくさんあって大満足でした」という感想をいただき、豊かな自然のなかで過ごした1日は職員にとっても忘れられない貴重な経験となりました。

清川村で開催できたのは2019年以来5年ぶりとなりました。久しぶりのことで当日の進行に不安もありましたが、ご利用者からは「久々に来られて懐かしい」「バーベキューに参加すると普段会わない人に会えて嬉しい」という声を多くいただき、ご利用者の意欲や活力を感じることが出来ました。

りっぷる・かもみいる共にコロナ禍では多くの制限のもとご利用者にご不便をおかけしましたが、こうして5年前と変わらず多くの方がバーベキューをしている様子を見ると、自然に触れながら仲間と共に過ごす時間がご利用者にとって大きな喜びと刺激になっていたことを改めて実感することが出来ました。今後もご利用者が笑顔になれるようなプログラム運営を心掛けていきたいと思っています。

事業所活動報告

かもみいる

(地域活動支援センター)

かもみいるではイベント企画として5月にラゾーナにあるビュッフェレストランに行ってきました。ビュッフェだけでも十分満足の量でしたが、それ以外にお寿司が好きなだけオーダーできるシステムだったため、選ぶ楽しみも味わえました。一方ビュッフェに参加されなかった方は、通常通りかもみいるで昼食サービスを行いました。また、昨年かから皆に大人気の柴犬ロボット「こうた」に新しい友達「ドラえもん」が加わり、更に賑やかになりました。ロボット同士のなかなか続かない会話もこれまたおもしろい… これからも新しいもの、楽しいイベントをどんどん取り入れていきたいと思っています。



美味しかったビュッフェ



コミュニケーションロボット

りっぷる

(地域生活支援センター)

昨年度より、りっぷるでは外出系プログラムを再開しています。中でも特に人気の高いプログラムがカラオケです。月に一回、川崎駅周辺にあるカラオケ店にて、ご利用者と一緒にカラオケを楽しんでいます。音楽を通じて気軽に交流ができ、楽しいひと時を過ごすことができるとご利用者からは好評です！今後もりっぷるでは、ご利用者が安心して楽しめるようなプログラムを提供していきます。カラオケ以外にもご利用者からの意見を取り入れ、より多くの方が参加できる活動を企画していきますので、ぜひお気軽にご参加ください！

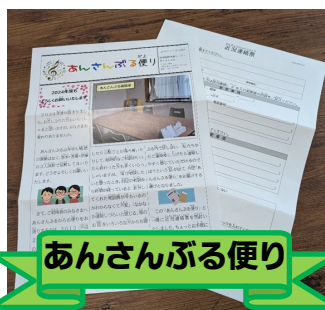


カラオケプログラム



あんさんぶる

(地域相談支援センター)



あんさんぶる便り

昨年5月、障害者相談支援センター地区担当制導入(令和3年10月)以前に初回相談をお受けしたご利用者を対象に、改めて地区担当制のご説明と事業所の近況をお知らせすることを目的としたお便り「あんさんぶる便り」をお送りしました。ご利用者の近況についてもお知らせいただけるよう「近況連絡票」を同封したところ、約46%の方からご返信いただくことができました。久しぶりに近況をお伺いできた方や再びご相談につながった方も多く、今回のように自分たちから動いたり投げかけたりすることも大切だと気づけた貴重な機会となりました。来年度以降もぜひ続けていきたいと考えています。ご返信いただいた皆様、ありがとうございました。

ヒューネット幸

(グループホーム)

昨年12月、グループホームでバスハイクを行いました。今回は事前にご利用者に行きたい場所をアンケート調査し、希望者の多かった東京方面(スカイツリー見学、浅草観光)への実施となりました。当日は天候にも恵まれ、スカイツリーの展望台からは様々な景色を見ることができました。浅草観光では浅草寺をお参りした後、自由散策の時間となり皆さんそれぞれ思い思いに過ごしていました。スカイツリーや浅草には初めて行ったというご利用者が多かったのですが、皆さん笑顔が多く、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



浅草バスハイク

みゆき作業所

(地域活動支援センター)

今年度は秋のイベントとして幸区社会福祉大会や川崎市立看護大学の学園祭、プラザ祭りなどに参加しました。どの会場も秋晴れで多くの来場者が集まり、自主製品販売を通してたくさんの方々と交流することができました。また、委託販売として初めて『小倉いこいの家まつり』での販売をお願いすることができ、スタッフから「根付けがとても人気があり完売しましたよ。柴犬の根付けがもっと欲しかったというお客様もいましたね。」と後からお話を伺うことができました。

メンバーミーティングでは、たくさん売れた報告があり、皆で喜び合うことができました。利用者はこの経験を糧に一層製品作りに力が入り、作業活動を頑張っています。機会がありましたら作業所でも販売していますので、ぜひお声がけください。



看護学園祭